

# オンライン授業実践共有会 質問集

## オンライン授業実践共有会①

[https://docs.google.com/document/d/17CMu038SQ8xVVaNLQs7D\\_pwHNhYyrRHxd9OTsaAg5Y/edit?usp=sharing](https://docs.google.com/document/d/17CMu038SQ8xVVaNLQs7D_pwHNhYyrRHxd9OTsaAg5Y/edit?usp=sharing)

Q: 学生は全員パソコンで日本語入力ができますか？

A: 「編集可能」にしておいて、学生のパソコンが日本語入力できればできます。

Q: 学生のパソコンが日本語入力できるように指導しますか？ それぞれに任せて大丈夫ですか？

A: 初めて使った時は一人しか入力ができなかったが、「みなと」の中に日本語キーボードの説明があるので、それを見ながら練習しました。3回目でかけるようになりました。

Q: Google ドキュメントで何人くらいまで授業ができそうですか？

A: 今日試してみましよう！☞27人が同時に入って書き込みなどできました。

Q: パソコンで教材を表示し、スマホ・タブレットで Zoom への参加するのは教師ですか？

A: 教師はパソコン（大きな画面）で Zoom に入って顔が見える方が良い。学生はカメラを持っていない人もいるので、カメラのついているスマホやタブレットが使うことができる

Q: 聴解問題の部分（Google ドキュメント内）の表はみんなが同時に書き込むのか。

A: 誰がどこを書くか、事前に指示を出した

Q: 学生は聴解の場合、各自音声を聞いているのか

A: Zoom で音声付きで画面共有をしている。リンクは教師がすぐに音声を流せるように組み込んでいる。（復習などで学生が各自聞くこともできる）

Q: 書くタスクの際に早く終わった学生が他の学生を助けることができるとあったが、どのようにしているか

A: 既に終わっているような学生に促して、他の人がマーク・コメント（助詞間違いの訂正など）をして学生同士で確認しあっている

Q: タブレットで Zoom と Google ドキュメントを同時に開くことができるか。

A: タブレット/スマホと PC で使うのがオススメ。Zoom で送られた URL はメールで自分宛に送る（他にいい案があれば教えてください）

Q Google ドキュメントはタブレットからも Zoom と同時に使えますか。

A スマホからはできるので、大丈夫そうです。ズームを使いながら、書き込みができます

Q: Google ドキュメントの匿名性について名前を変えたりできるか

A: 匿名になっているものを変えるのは難しそう。自分が何の動物かはわからない。各コメントに自分の名前を書いてもらう。リンクの共有ではなく、メールアドレスを指定して送信すると名前を設定できる。

Q: Zoom はマイクロソフト Team と連携していて、そこから入ると 40 分制限が外れると聞いたのですが、使ってる方はいますか？

A: （Microsoft Team）時間を設定することが難しいので、今から始めるミーティングにはできるが、授業の場合は事前に開いて URL を教える必要がありそう。（何か情報があれば教えてください）

い。)

Q: 40分で切れるときと切れない時があります

A: Zoom アカウントを開設して、初めてのミーティングは40分制限がなくなる。その後も40分制限がなくなることもあるが、いつなるかは分からない。教育機関の制限解除については、教育機関側が申請をしていないと解除にならない。

Q: Google ドキュメントのコメント機能を自分だけ見ることができますか

A: 送ったリンクのものをダウンロードして、自分のPCにダウンロードしたファイルに書き込みすることは可能です

Q: Zoom 以外のプログラムを使っている方は？（セキュリティ面での不安から）

A: Skype で複数でグループを作成して、ビデオ通話が可能。10人前後での授業も問題なく行えている。

A: バレンシアでは CISCO WebEx が推奨されている。 <https://www.webex.com/es/index.html>

A: サラマンカ大学、セビージャ大学では Blackboard が推奨されている。  
<https://www.blackboard.com/es-es>

A: Google ハングアウトが使いやすいという声もある。 <https://hangouts.google.com>

Q: Zoom の問題とはどんなものがありますか？

A: 録画の保存先をクラウドにしておく、簡単に誰からでもアクセスできてしまう。

<https://hipertextual.com/2020/04/zoom-videollamadas-privacidad>

<https://www.xataka.com/privacidad/app-videoconferencias-zoom-su-momento-exito-suma-multiples-dudas-privacidad-seguridad/amp>

<https://www.xatakawindows.com/aplicaciones-windows/zoom-para-windows-tiene-fallo-seguridad-atacante-puede-acceder-a-datos-acceso-e-iniciar-videollamada/amp>

アメリカでは授業中に第三者が入ってきて先生の住所を叫んだとかいう記事を先日朝日新聞で読みました。

パスワードをつけないと第三者に妨害されることがあるということは聞きました。

口頭試験を Zoom でして録画しました。保存は自分のコンピュータにしました。

私は先週からパスワード必須にしました。  ミーティングにはパスワードが必須という設定に変更されている。**既に設定済みのミーティングにもパスワードが必要という情報もあるので、明日以降の授業では注意が必要。**

<https://www.applesfera.com/seguridad/app-videoconferencias-zoom-comparte-nuestra-ubicacion-otros-datos-facebook>

こちらの Facebook の件は、記事に追記があり、既に対応されているようです。

## オンライン授業実践共有会②

[https://docs.google.com/document/d/1LIEFGJvlt6mSEv97Nb4\\_\\_CwrW884kNksYQcDsF\\_I0il/edit?usp=sharing](https://docs.google.com/document/d/1LIEFGJvlt6mSEv97Nb4__CwrW884kNksYQcDsF_I0il/edit?usp=sharing)

Q: Google meet に関してコメントありますか？

A: 7ユーロから始められてブレイクアウトルーム以外はほぼ zoom と同じです。

Q: Google のアカウントがないと使えませんか？

A: 学習者もアカウントがないと使えません。 Hotmail はわかりませんが、Gmail アドレスでなくとも Google アカウントを作成することができます。

Q: みんなの日本語中級の読む、書く課題をどうやってやるかが課題なんですけど・・・

Q: 読解課題はテキストはどうやって共有しています？学生もテキスト持っているのでしょうか？

A: 教科書は持っています。教科書以外の読解教材だったら PDF で共有すると思います。

Q: N1 を目指している教科書を持っていない学生の指導をしているが、事前に PDF を送って印刷してもらおうと思ったが、印刷をしたくないようで、今のところクラスでは読解はしていません。

A: 印刷していなくても PDF を画面共有して、一緒に問題に解答したり共時性をもって読解をすることは可ではないでしょうか。Adobe scan や、Fast scanner などのアプリを使うとテキストを写真に撮って PDF 化できます。これをワッツアップなどで送って共有することもできます。

グループ活動で作文をした時なども、写真に撮って PDF にして学生におくと、グループメンバー全員が手元にグループで作った作文を持つことができるので有用です。

Q: PDF 化した場合、著作権の心配があると思うがどうしていますか。

A: まるごとは無料 PDF を 6 月末まで配布しているので問題ないだろうと思います。

三修社サイト

[https://www.sanshusha.co.jp/np/blog/recid/53/?fbclid=IwAR2p6\\_DLq46E1puaJnDZ2HG-mdyCu5tMqWrT2SliXPhNe5t5dh2sc0OR-U0](https://www.sanshusha.co.jp/np/blog/recid/53/?fbclid=IwAR2p6_DLq46E1puaJnDZ2HG-mdyCu5tMqWrT2SliXPhNe5t5dh2sc0OR-U0)

まるごとサイト

<https://www.marugoto.org/download/>

文化庁が著作権に関するパンフレットを出しているのを見つけました。

[https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/pdf/gakko\\_chosakuken.pdf](https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/pdf/gakko_chosakuken.pdf)

オンライン授業の著作物についてのニュースのリンクです。

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200403-00000188-kyodonews-cul>

まるごとのように無料配布してくれればいいが、そうでなくて著作権を気にせずに共有しなければ進められない。これがきっかけでそういった問題も進んでくれれば。。。

文化庁のホームページによるとクラスのために、テキスト数ページのコピーは問題ないのでは。勉強会の森本ゼミでもテキスト数ページは共有していたが、それも問題ないだろうということだった。

「げんき」もオンラインのツールがあると思います。

Q: 個人で使えるプラットフォームのいいアプリがあったら、教えてください。

Q: 読解のクラスの進め方、具体的にどうやっているかききたいです。

A: B1 の 2 の教科書を使っているグループで、宿題で出しておいたが読んできていなかった。テキストを画面共有をしたが、みんな教科書を持っているので、クラスメイトの顔が見たいといわれた。ブレークルームにしてみんなで話し合いながら読む活動をした。グループ内は現地語を使ってもいいことにしているが、教師とは日本語のみ話すルールにしている。

Q：顔を映してクラスをしていますか？ 画面共有をしているが、学習者の顔を出さないで、教師だけ映して録画して、欠席者が見られるように YouTube で共有しているフランス語の教師がいたのですが。

Q: YouTube など使っている方いますか？

A：学生からの要望があったので、学生から録画の許可を得るか、YouTube に非公開でアップするか音声のみ録音してアップするか、検討しています。

機関から授業を録画するように言われて録画はしています。今後どのように使うかは検討中。欠席者に送るか検討したが、やはり肖像権でもんだいがあるということでそのはなしはなくなりました。欠席者に送るために顔出ししないのでは本末転倒ということで、欠席者については、オンライン教材を進めることになりました。

A：ホワイトボード画面は特に共有しなくても、教師が紙に書いてそれを画面で見せてもいいのでは。

### オンライン授業実践共有会③

ウォーミングアップ：Mentimeter を使って情報共有

## 学習者が授業外で楽しめるおすすめ教材ありますか

Mentimeter



8

npo 多読：オンラインで多読教材を利用できます。短い話でいろいろあります。

Netflix：日本語字幕とスペイン語字幕を同時に表示できる機能がある

外国語の学習者のためのサービスとして提供されてる

Netflix に多言語の字幕をつける簡単な方法 <https://www.lifehacker.jp/2019/03/learn-a-new-language-while-watching-netflix.html>

NHK for school：「おはなしのくに」がおすすめ。子供向けのお話や、学習者も利用できるお話がたくさんある。

# 授業準備のコツ、教えてください

既にある物を使う

パワーポイントに音声を埋め込んでしまう。

まずはざっくり時間配分

なるべく以前のクラスで使用したものをオンライン用クラスに編集する。

使用するツールを絞る

パワーポイントのアニメーションを使って文法説明

私も知りたい... 円滑な流れのイメトレ 盛り過ぎない

インターネット上にあるものを使う (使えたらいいなあという希望でもあります)

教材作成に時間をかけすぎないようにするために、対面クラスで使用していた PPT などに手直しを加えて使用している。

オンラインクラスでは7割がメインディッシュと仮定して時間配分を設定する。

残りの3割はトラブルなどの対応やコーヒブレイク的な時間の余裕をとっておく。

<http://www.nakahara->

[lab.net/blog/archive/11472?fbclid=IwAR0B4zHgYCiZhXsBqYsXb9Swoin\\_LRGpwoWsc4N6gz6nmhpJw7ahlQEGZLM](http://www.nakahara-lab.net/blog/archive/11472?fbclid=IwAR0B4zHgYCiZhXsBqYsXb9Swoin_LRGpwoWsc4N6gz6nmhpJw7ahlQEGZLM)

対面クラスでは話して説明してしまう部分も、オンラインの場合は PPT などで視覚化し、わかりやすくなるように工夫している。

動詞の活用など、PPT のアニメーション機能を利用して説明することで、時間の短縮や音声の不具合などにも左右されずに済むのではないかと。

ネット環境にとって、YouTube のビデオを見るだけでも時間がかかってしまうことがあるので、共有する方法を事前にイメトレして流れを考えておく。流れが途切れないように。

わからない言葉がでてきたときなど、インターネットで検索をして、Zoom 画面で共有したりしている。

## インスピレーショントーク後の Q&A

Q: 学習者との連絡で Whatsapp、メール、スラックを使用しているとあったが、どうしてスラックは B1 レベルだけ？スラックを使った方が、連絡が楽にならないか？

A: B1 ではオンラインになるまえからスラックを使っていた。オンラインに切り替わってから、学校から Whatsapp グループを作成するように指示があった。もし、この状況が長く続くようであれば、スラックをつかって連絡を取り合うというのもいい案かもしれない。

Q: 宿題の提出率は変わりましたか。宿題を出す人が減ったのですが、、

A: 実際に減ったと思う。もともと手書きで提出していた人の中にはは出さなくなった人もいる。前から事前に PDF で提出していた人は変わらずに提出している。作文は課のまとめになるので、課が終わったときに出すように進めているが、書き取りなどについては、通常の授業に戻った時にまとめて提出してもいいと指示している。

Q: オンラインに代わってから、学生のモチベーションを維持するために工夫していることは？

A: カサアジアのクラスの場合は、コースの変更や中断もなく、クラスの出席率には変わりがない。お金の返金もないことが原因かもしれないが、オンラインでクラスメイトとつながれることがモチベーションにつながっているかもしれない。

クラスではチャットの使用を許していないが、休憩時間などに学生同士でコミュニケーションをとっている。クラスの維持は、この状況の中で、学生同士の励ましあいになっているようだ。

ブレイクアウトルームで話し合った内容

グループ1：発音練習、シャドーイングについて

語彙の提示の仕方について

PPT のイラストで語彙を提出、文字が消えるアニメーションがとてもよかった。生徒にも記憶されやすいと思う。

PPT のテクニック：みんなの日本語を使った文法説明にアニメーションを使って、視覚的に文法の説明に使える。また、話しながら見られるのがよい。

グループ2：ブレイクアウトルームを使ったペア会話

ブレイクアウトルームの使い方で、まるごと活動編では会話のところ使用している。りかい編でも使用できるのではないかな。

オンラインクラスでの時間の無駄をなくすためにはどうしたらいいかについて話した。

ブレイクアウトルームを何度も使うと移動で時間をとられてしまうので、他のツールなども利用したらいいのではという意見があった。

ブレイクアウトルームでのペア会話を録音し、それを後で共有したりしたらどうか。録画の保存に時間がかかるが、不可能ではない。Zoomにもう少し慣れたらやってみよう。

ブレイクアウトルームペア活動録画について、録画ではありませんが、音声であればスマホの録音機能で録音して全体の時にマイクを通して流すというのも一つの手でしょうか。

グループ3：PPT を使った宿題添削

書くのが好きな人もいれば、好きではない人もいる。学校からの規定もある。この状況下では、学生には日本語が好きだという気持ちを維持してもらえればいいのではないかな。

学生それぞれのペースやスタイルを尊重していいのではないかな。学校の決まりで評価に含まれたりする場合はしょうがないが…

宿題添削の方法については、必要な部分だけ切り取って PPT に張り付け添削するというのは、目

からうろこだった。

「手書き」と「PC入力」どうして大切かについて話し合った。どちらのスキルも大切。手書きの大切さは、書くことで、頭が整理される、語順を意識する、記憶が強化されるなどがある。また、文字の形を覚えることができる。

実際のコミュニケーションではPC入力のスキルも大事。SNSでのやりとりでは必須で、実際に日本人とのコミュニケーションに使ってる学生もいる。